

宇佐市隣保館だより

第286号

発行

宇佐市隣保館

宇佐市大字上田一〇四三番地の一
TEL 0978(33)1707

ご意見ご感想をお聞かせ下さい。



「ありのままのその子を受け止めて」

大分県人権啓発コラムバックナンバー集より

「百点とつたらゲームを買ってあげる」とか「お礼口さんだから大好き」という言葉を時々耳にします。「くしたらくしてあげる」というように何かしらの義務を伴う愛情を「条件付きの愛」というそうです。いつも頑張つて結果を出していないと親の愛情が得られないと感じる子どもがいたら、とても悲しいことです。良いところをほめて伸ばすのは大切なことです。自



す。これは「承認の欲求」

分の成果を認めてもらおうと嬉しくなつて、さらに頑張ろうという気持ちになりま

が満たされるからです。しかし、人にはもつと根本的なところで、愛されたい、ありのままの自分を受け止めてもらいたいという気持ち（愛と所属の欲求）があります。この愛と所属の欲求が満たされないと、自尊心が育ちにくく他者に対する思いやりにも欠けることが多いと言われています。頑張っている時も、そうでない時も、成功した時も、失敗したときも、ありのままのその子を受け止め、そして愛する。条件付きの愛ではなく、無償の愛で接することができたら、子ども達の心の中に温かく穏やかな気持ちの広がっていくでしょう。急に接し方を変えることはできなくても少しずつ変えていけたらいいですね。

「こころ」の欄に投稿してみませんか

年に5回くらいの割合で、1面の「こころ」の欄に、人権に関わる方々の「思い」を掲載しています。これまで、2名の方に手紙で投稿していただきました。みなさんも投稿してみませんか。

*掲載内容 様々な「人権」に関わること

*掲載字数 千字程度

〈投稿先〉

宇佐市隣保館

FAX

〒879-045 宇佐市大字上田 1043-1。

0978-33-1707





笑顔あふれる幸齢社会へ

夏休みのある日、小学5年生の息子とスーパーに買い物に行くと、息子が私の知らない男性とニコニコして話をしています。

「さっき話していたおじいちゃん是谁？」と聞くと、毎朝通学路に立ち、子どもたちの安全を見守ってくださっている交通指導員の方だと分かりました。子どもたちが地域とつながり、地域の中で守られていると感じ、感謝の気持ちと、ホッと安心する気持ちになりました。

「高齢社会」となり、体が衰え、認知症などの状態にある高齢者が増えています。高齢者を虐待したり、財産をだまし取るなどの高齢者の尊厳を否定する事件や、一人暮らしの高齢者が孤独死する悲しい事件が毎日のように報道されています。

幸せに歳を重ねたいと誰もが願っています。誰もが「長生きして良かった」と思える社会にするにはどうしたらいいのでしょうか？

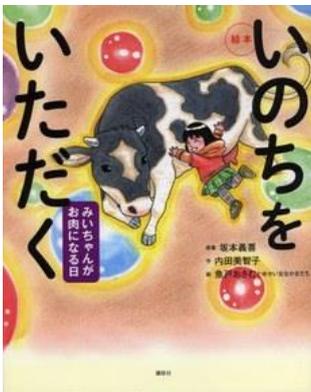
生きがいを持って、健康で長生きする高齢者がどんどん社会に参画していき、地域社会を支える力になってほしいと思います。そして、若い世代は高齢者に支えられていることを忘れてはいけません。

年齢に関係なく、生きがいを持って働き、スポーツや趣味に挑戦し、おしゃれも楽しめる、そういうそれぞれの個性が尊重される笑顔あふれる幸齢社会にしたいものですね。



※大分県人権啓発コラムバックナンバー集Ⅳ(大分県生活環境部人権・同和対策課発行)より

今月のお奨め図書



著書名 「いのちをいただく」
 原案 坂本義喜
 作 内田美智子
 絵 魚戸おさむ
 発行 講談社

食肉センターで働く坂本さんのお話です。

特設人権相談所の開設日 6月1日(月)

	開催時間	開催場所
宇佐地区	13:30~16:00	宇佐市隣保館
安心院地区	9:00~12:00	総合保健福祉センター
院内地区	13:30~16:00	山村開発センター (院内支所内)

※人権擁護委員が、皆さんの悩みごとをお聞きします。お気軽にお越しください。

6月の休日開館

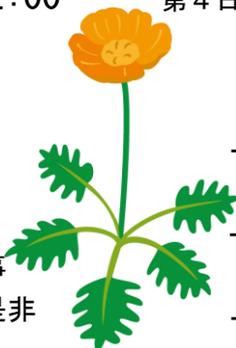
第2日曜日 6月14日 10:00~12:00

第4日曜日 6月28日 10:00~12:00

隣保館休日サロン

- ・ハローワークの求人票等の閲覧
- ・悩み事の相談等々

※当番の職員が対応します。普段お仕事等で来館出来ない方は、この機会に是非ご利用ください。



ヒューライツ・シネマ

上映映画 「阿弥陀堂だより」

上映時間 第1回 10:00~

上映場所 隣保館・集会室(2階)

※入場無料